

「自分たちで災害から地域を守る～深めよう地域防災～」

1.背景

高校一年生の頃、自分の身や周りの人を守る知識が欲しいと思い防災士の資格を取得しました。防災士の資格を取得したことをきっかけに防災について興味を持ち、自分の持つ知識で何か役に立つことがしたいと思い、「地域防災」にフォーカスを当てて探究を行いました。

2.目的

三戸町は年々人口が減少しており、災害が起こったとき共助ができなくなると考えました。そこで、SDGs の 11 と 13 を意識して活動を行いました。地域の人たちの防災意識を高め、人口が減少しても共助ができる町にしたいと思い企画・実行をしました。

3.事業内容

2年間に渡り防災意識を高める活動を行いました。企画・運営を行う際に大学生の方にアドバイスをいただきました。また、他県の高校生と意見交流をし、試行錯誤しながら活動をしました。

①防災展

日時 2024年 8月10日 14:00～17:30

場所 旧向井小学校2階

②防災について対談

日時 2024年 11月28日

ラジオ局 カシオペア FM



③防災クイズ・応急担架づくり

日時 2026年 2月2日 13:50～15:40

場所 三戸学園



4.成果

防災展は 115 人の方に来ていただき、幅広い年齢の方に興味を持ってもらうことができました。ラジオ放送では場所を問わず声を届けることができました。防災展やクイズ、応急担架作り体験を通して、地域の人や子供たちに防災意識を持ってもらうことができたと思います。また、本発表では 2月2日(月)に実施した防災クイズ・応急担架づくりの成果も踏まえた発表とします。

5.感想

実際にイベントの企画や運営を行い、準備を行う楽しさと大変さを実感することができました。また、自分たちも防災についてさらに知識を深めることができました。高校を卒業した後もそれぞれで防災について知識を深め、発信していきたいと思っています。